



電車から出火！ 落雷か？

—西日本防災システム

2015 04 20

4月17日 滋賀県彦根市の近江鉄道で、始発前の車両から**出火**し、天井に穴が開くという事故があったようです。

現場は滋賀県彦根市の近江鉄道で、始発前の車両から火が出て天井に穴が開いたそうです。近江鉄道は雷が落ちた可能性もあるとみて原因を調べているそうです。

近江鉄道によりますと、4月17日午前6時頃、彦根市の高宮駅で、始発列車の運転士がパンタグラフを作動させる操作をしたところ、異常な音が聞こえたそうです。このため車両を確認したところ、2両編成の1両目の座席の一部が燃えていて、火は運転士が消し止めましたが、窓ガラスが割れていたほか、車両の屋根に縦50センチ、横30センチの穴が開いているのが見つかったそうです。始発前だったため車内には乗客はおらず、運転士にもけがは無かったとのことです。

気象台によりますと、出火当時は彦根市の上空を発達した積乱雲が通過していて、雷を伴う雨が降っていたそうです。近江鉄道は事故原因は**雷**の可能性が強いとみて消防と詳しい原因を調べています。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 